

若林淳

Jun Wakabayashi

Butoh Performance  
“The Umbrella Goes West 2015”  
The Metaphysics of Monsters

Taketeru Kudo

工藤丈輝

なお跋扈する都会の魑魅魍魎ども

敗  
ヒトでなしの形而上学  
新作舞踏公演  
北の会 2015

2015年10月 OCTOBER

8日(木) | 9日(金) | 10日(土)  
11日(日) | 12日(月祝)

座・高円寺1

料金=¥3,500(全自由席)

主催=東京戯園館／舞踏JE実行委員会

後援=杉並区

提携=NPO法人劇場創造ネットワーク／座・高円寺

問合せ=tokyoguenkan@gmail.com

座 高円寺

ZA-KOENJI PUBLIC THEATRE

秋の劇場 16

# 新作舞踏公演

『降海の夢』から2年ぶりに放つモンダイ作！

現代は闇をきらい、街を明りで埋めつくそうとする。都市の片すみに追いやられた闇の中、幽霊、キツネ、鬼、河童…はたまた新種のモンスターたちが、いまなお息づいている。その正体とは？それらの顛末は？鬼才A・アルトーの劇原理を手がかりに、舞踏第三世代の踊り児どもが、何もない空間からぐるりを客に面した舞台でつむぎ出す同時代のお伽噺。

The return of the problem piece, two years after "The Dream of Descending to the Ocean." New generation butoh takes an ancient theme, the monsters who can barely survive in the darkness of the city, which modern times try to clear away. Ghosts, foxes, demons, river spirits, new forms/shapes of monster … . how can they live with the flood of light in the city? The audience will witness a contemporary fairy tale on a 360 degree stage/ in the round, a riddle presented in the style of Antonin Artaud.

2015年10月 OCTOBER

8日(木) 9日(金) 10日(土) 開場19:00/開演19:30

11日(日) 12日(月祝) 開場15:00/開演15:30

構成・演出 工藤丈輝  
振付・出演 若林淳

スタッフ 音楽:曾我傑 美術:黒川通利

舞台監督:高橋和之

照明:三浦あさ子

照明補佐:田中信行、田中恵

衣装:柴田好 制作:松岡真弥

宣伝美術:緒方徹 写真:康欣和

広報:玉木康晃、長野由利子、玉木千裕

会場=座・高円寺1

料金=¥3,500(全自由席)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※当日券は開演1時間前より受付

主催=東京戯園館／舞踏JE実行委員会

問合せ=tokyoguenkan@gmail.com 050-3553-5152

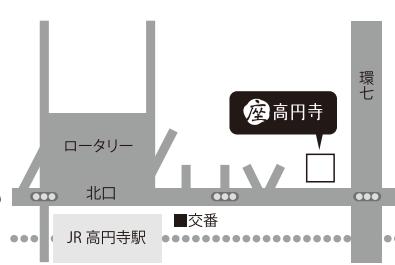
チケット取扱=東京戯園館 tokyoguenkan@gmail.com

座・高円寺チケットボックス(月曜定休)

tel:03-3223-7300 (10:00-18:00)窓口(10:00-19:00)

座・高円寺webチケット <http://za-koenji.jp>

※座・高円寺の劇場回数券「なみちけ」をご利用いただけます。



166-0002 東京都杉並区高円寺北2-1-2

Tel.03-3223-7500 Fax.03-3223-7501

JR高円寺駅 北口徒歩5分

※土・祝日の中央線快速は高円寺駅に停車しませんのでご注意ください。

※駐車場はございませんので、お越しの際は公共交通機関をご利用ください。

※車椅子をご利用の方は、ご予約時にお申し出ください。

※障がい者手帳をお持ちの方は、座・高円寺チケットボックスでの

ご予約に限り1割引になります。

工藤丈輝 ……'67年、仙台市出身。慶應義塾大学仏文科卒。在学中より舞台活動を始めるが、舞踏との出逢いが以後の針路を決定づける。渡米して玉野黄市に師事。和栗由紀夫作品に出演ののち、'92年よりソロ活動を開始する。'95年～'98年山海塾に参加。元藤憲子主宰のアスペクト館ではその封印まで舞踏手のみならず振付まで手がける。近年はソロを主軸に世界各所を公演、ワークショップして回る。近作に「業界」、「荒漠器」、「光ふる廃園」(11年座・高円寺)、「工場」、「降海の夢」(13年座・高円寺)などがある。

若林淳 ……'70年、神奈川県生まれ。大学在学中より演劇活動を始め、'90年大駱駝艦(曇赤児主宰)に入船。'07年に退艦してフリー。おもな参加作品に「怪談 海印の馬」、「流婆」、「死者の書」など。'03年、文化庁在外研修員としてイスラエルに留学。'04～'05年、リサーチングスカラーリとしてミシガン大学で舞踏を教える。映画や演劇、ダンスなど多くの舞台に出演している。作品に「天上天下唯我独尊」、「ふたなり」など。近年は「涉ざ知らズ」に参加。

座

高円寺

ZA-KOENJI PUBLIC THEATRE

秋の劇場 16